

# 会計報告

## 2016年度

2016.4.1▶2017.3.31

### 収入

寄付 A	5,342,792
寄付 B	60,710
金券寄付 (換金後)	0
設置募金箱 (協力関係先に設置された募金箱)	20,270
公的助成金	0
民間助成金 (フェリスモ基金・日本捨猫防止会)	2,472,690
受取利息	68
流入金 (借入金)	0
その他 (事務所・福島クリニック及びガス設備敷金の返還費)	12,000
当期収入合計	7,908,530
前期繰越収支差額	1,673,065
当期収支差額	△ 2,434,094
次期繰越収支差額	△ 761,029

寄付A: 一般活動費「内 4,008,657円が報告書発送者からの寄付」  
寄付B: レスキュー車輦保険一部60,710円

当期収入合計

7,908,530円

当期支出合計

10,342,624円

前期繰越  
収支差額

1,673,065円

次期繰越  
収支差額

△761,029円

### 2016年度を振り返る

2015年末の福島のクリニック閉鎖から約4ヶ月後に熊本地震発生。またしても神戸から遠方の災害でした。しかし、福島に続き全国のボランティアさんが「医療なき被災地の救援体制」に苦しんでいました。3回の現地調査を行った後、財政的に可能な支援として、益城町隣の西原村に他団体と臨時のクリニックを開設するのが精一杯でした。収支はご覧の通り、前年度比50%近い減収となりました。

平時も災害時も  
犬猫の  
パスコントロール

SPAY it  
forward



### 支出

動物医療費	143,744
動物医薬品費	2,000
動物医療機器費	0
動物輸送費	175,044
動物関係/調査費 (エサ代、フィールド調査経費など)	297,704
通信費	301,419
家賃 (事務所閉鎖のため)	0
施設管理費	187,340
ごみ処理代	0
車両関係費 (燃料代、保険、自動車税、駐車場)	525,144
消耗品費	3,284
旅費交通費	529,242
会議費	15,170
荷送運賃	19,609
情報管理費	192,735
研修費 (ICAWC国際会議出席クアアチア)	406,316
クリニック事務所備品費	20,839
事務機器費	1,458
光熱費	0
広告宣伝費	128,977
その他広告費	0
接待交際費	0
グッズ制作費	0
発行物関係費 (年5回報告書9,000部)	1,167,632
住宅費	0
食費	12,208
スタッフ費	4,192,346
スタッフ交通費	0
法定福利費	1,117,220
福利厚生費 (熊本への渡航時の獣医師保険料など)	67,416
税関係 (源泉税・市県民税)	601,270
手数料	58,907
その他支出	0
他口座への流出金 (借入金の返済)	100,000
メディア取材・法的対応調査費 (弁護士相談料)	75,600
当期支出合計	10,342,624